

名古屋大学博士課程教育推進機構キャリア支援・教育部門
学術専門職の募集について

名古屋大学(以下「本学」という。)は、「融合領域を開拓し、未来の知の創出や社会実装を担い、グローバルに活躍できる博士人材」の育成を目指しています。

本学では、博士課程に進む学生が、博士後期課程3年間を通じて、深い学識と卓越した能力を身につけ、その経験で培った様々な力を、博士学位取得後に、社会の多様な場で発揮できるよう、博士後期課程における研究と生活を両面からサポートする「名古屋大学融合フロンティアフェロースhip」(以下「本フェロースhip」という。)を実施しています。この制度を通じて、輩出する博士人材が、我が国の継続的な学術の深化や、次世代の科学技術・イノベーションの創出を担い、活力ある社会の構築に寄与することを期待するものです。

博士課程教育推進機構キャリア支援・教育部門(本部門)では、多様な博士人材(国籍・専攻(文理問わず)・キャリアの志向など)を対象としたキャリア支援やキャリア教育を行い、博士人材が研究で培った様々な力を生かして多様な場で活躍し、社会に貢献できることを目指しています。

本部門では、これらに関連する業務を担当する学術専門職を下記のとおり募集します。

記

1. 所 属:名古屋大学博士課程教育推進機構 キャリア支援・教育部門(名古屋市千種区不老町)

2. 募集人員:学術専門職(任期付正職員) 1名

3. 業務内容:

募集する学術専門職は、名古屋大学が実施する本フェロースhip制度等により認定された大学院生、若手研究者に対するキャリア支援の他、キャリア支援・教育部門の運営に係る業務など特に以下の職務を担当する。

- ・融合フロンティアフェロースhip事業の企画・調整・運営
- ・キャリア支援のため、企業や学内組織と連携したセミナーを企画・調整・実施
- ・博士人材(留学生を含む)のキャリアに関する相談業務
- ・企業との情報交換やジョブフェアの実施
- ・上記のほか、博士課程教育推進機構キャリア支援・教育部門の業務に係る事務

4. 応募資格:

(1)大学院生に対する各種支援業務や、グローバル人材の育成を積極的に進める意欲と熱意を有する者。

(2)修士以上の学位を有する者、または同等の学歴・能力あるいは職務経験を有すること。

(3)日本語で、キャリア教育・キャリア支援ができること。(英語でも同等のコミュニケーションが取れることが望ましい。)

(4)研究職ではなく、各種マネジメントや相談業務が主となることを理解していること。(ただし本業務の延長上の研究の場合は要相談)

(5)大学院生や留学生との相談経験があることが望ましい。

5. 雇用期間: 令和5年4月1日以降できるだけ早い時期～令和8年3月31日

※雇用期間満了時に、評価の上で年度ごとに更新する可能性あり。但し、更新する場合でも最長5年間(令和10年3月31日まで)とする。

※最終雇用年齢は、定年年齢に達した年度の3月31日まで

6. 勤務条件

- ・ 勤務場所: 名古屋大学東山キャンパス(名古屋市千種区不老町)
- ・ 勤務時間: 月～金の週5日、8時30分～17時15分(休憩時間12時～13時)
- ・ 休日: 土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ・ 休暇: 年次有給休暇、特別休暇等
- ・ 給与: 年俸制(名古屋大学博士課程教育推進機構学術専門職の給与基準による)通勤手当支給(支給要件有り、上限55,000円/月)
- ・ 保険等: 文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

7. 応募書類 ※すべて電子ファイルで送付願います。

- ① 履歴書(様式任意、E-mailアドレスに要記入、写真貼付のこと)
- ② 職務経歴書
- ③ 大学・企業等における管理運営に関わる活動歴、教育上の活動歴、社会貢献・国際的分野での具体的な活動歴
- ④ 博士人材のキャリア教育及びキャリア支援業務における実践経験も含め応募動機・抱負等(1200字程度)
- ⑤ 人物などについて照会できる方2名の氏名、所属、肩書、連絡先。この2名のうち1名からは推薦状を提出してください
- ⑥ 2021年11月より「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。
<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>
なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります

8. 応募期限: 令和5年3月2日(木)17時必着

9. 選考方法:

書類選考の上、対面あるいはオンライン上で面接を以下の日時で実施いたします。

なお、日時指定に関する希望は応じることができませんのでご了承ください。

令和5年3月15日(水) 16:00から18:00(30分程度で実施)実施します。

必ず連絡の取れる連絡先(携帯電話番号・メールアドレス等)を履歴書に記載願います。

10. 応募書類提出先及び問い合わせ先

名古屋大学教育推進部教育企画課 担当:種田

E-mail:oida.koji(at)adm.nagoya-u.ac.jp ※ (at) は @ に置き換えて下さい。

TEL:(052)789-3595 FAX:(052)789-2045

※ 応募の際は件名に【博士機構学術専門職応募】と記載願います。

※ 応募書類はすべて電子ファイルでメール添付(3MB 以内)、又はファイル共有サービス等にてご提出願います。

※ 応募受付の際は受信確認のメールを送付しますので必ず返信をお願いします。

11. 参考 URL

名古屋大学博士課程教育推進機構キャリア支援・教育部門

<https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/>

名古屋大学融合フロンティアフェロシップ事業

<https://dec.nagoya-u.ac.jp/phd-fellowship/>

12. その他

応募書類は原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。

提出された書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用しています。